

質疑回答

No.	対象資料	対象項目	質問内容	回答
1	提案依頼書	6. 企画提案の評価 (2)書類審査・最低基準点	機能要求一覧に関して、最低基準点が255点とのことですがどのように計算がされますでしょうか。 (必要性と対応度による重みづけの計算方法など)	必要性と対応度に応じて評価しますが、計算式については非公開です。
2	提案依頼書	6. 企画提案の評価 (3)ヒアリング ④出席者	人数の制限はありますか？(5名ほどの参加を想定)	ヒアリングはZoomでの開催となりますので、人数に制限は設けておりません。 ただし、本事業に関わりのない者(傍聴者など)の参加はご遠慮ください。
3	提案依頼書	9. 作成方法 (5)事業に対する提案(様式5)	提案内容はワードで1ページとされていますが、別紙で補足をする場合、別紙に枚数の上限はありますか？	事業に対する提案(様式5)に別紙を用いる場合、別紙の枚数に制限はありません。
4	提案依頼書	9. 作成方法 (5)事業に対する提案(様式5) ①提案システムの概要	・カスタマイズ(帳票レイアウト変更含む)に関する方針や考え方(無償対応の是非) カスタマイズ対象として「帳票レイアウト」を記載されていますが、具体的にどの帳票レイアウトの変更を想定されていますでしょうか。	本件について、帳票レイアウトの考えは不要とします。
5	提案依頼書	9. 作成方法 (5)事業に対する提案(様式5) ⑥運用保守	「将来の法制度改正等への対応」について、可能であれば我孫子市様の運用想定をご教授いただけますでしょうか。 例えば、法制度改正があった際の文章データアップデート(最新化)についての保守対応でしょうか。	「将来の法制度改正等への対応」は、本市におけるものだけでなく、政府や関係省庁によるものも含まれます。 例えば、制度改正等により、生成AIの利用やデータの取り扱いなどに規制や取り決めなどが設けられた場合は、速やかに対応いただくことなどを想定しています。
6	提案依頼書	11. その他 (5)その他 ⑩	返却する資料について記載をいただいておりますが、これは具体的にどのような資料を差ししますか？シナリオドキュメントでしょうか？	本件について、紙資料等の借用がないことから返却は不要とします。
7	仕様書	3 期間	契約期間は「契約締結の翌日から令和7年8月31日まで」とありますが、システム導入・構築はいつまでの完了を想定しておりますでしょうか。職員様の利用開始想定日を伺いたいです。	機能要求一覧(様式6)の1ページ目【基本条件】に記載のとおり、令和6年9月からとじていますが、実際の利用開始日については、契約締結前に双方合意の上、定めるものとします。
8	仕様書	5 業務内容 (1) 生成AIシステム構築・導入業務	●以下の業務の詳細をご教示ください。 ・設計業務 ・システムの設定 ●「システムの設定」とは具体的にどのような作業のことを指すのでしょうか。	【設計業務】 本市で導入するにあたり、本市の機能要求を満たすため、提案システムの改修や機能追加等を行う場合に生じるシステム設計作業を想定しています。 【システムの設定】 本市で導入するにあたり、本市の機能要求を満たすため、提案システム内で必要な初期設定作業(パラメータ変更等)を想定しています。
9	仕様書	5 業務内容 (1) 生成AIシステム構築・導入業務	ウ 生成AI機能の構築とありますが、こちらはSaaS型サービスを用いて貴市用の環境を構築する想定です。問題ないでしょうか。	SaaS型サービスを用いた提案も可能です。
10	仕様書	7 サービス提供時間	弊社サービスでは、システム利用停止を下記運用とさせていただきます。 <システム利用停止について> ・毎週金曜日の20時~翌5時をメンテナンス可能時間とさせていただきます。原則は上記時間帯で一時的に利用停止する場合がございます。 ・メンテナンス実施について、原則1週間前にご担当者様へメール、もしくはポータルページへの掲載等により通知するものとします。なお、緊急障害など臨時メンテナンスについては上記限りではございません。 よって、我孫子市様への通知は原則1週間前とさせていただきますが、あらかじめメンテナンス可能時間(20時~翌5時)を固定することで代替提案とすることは可能ですでしょうか。	システムメンテナンス時間が、曜日や日にち(毎月〇日など)でスケジュールリングされている場合は、その都度、本市に連絡する必要はありません。
11	仕様書	7 サービス提供時間	「システムメンテナンス等により、一時的にシステムの利用を停止する場合は、15日前までに本市へ通知されること。」とありますが、これは”定期的な”システムメンテナンス等を行う場合のみで、突発的な不具合等緊急時は除くという認識で相違ないでしょうか。	お見込みのとおりです。

質疑回答

No.	対象資料	対象項目	質問内容	回答
12	仕様書	8 システム規模等	<p>●仕様書に記載されているシステムの規模に関して、【(1) 利用アカウント数が500以上・(2) 同時接続数が30以上】という下限が定められておりますが、これらの数値について上限は設定されておりますでしょうか？</p> <p>●利用人数は500名以上とありますが、最大何名までの想定がございますでしょうか。</p>	<p>上限の設定はありませんが、利用アカウント数や同時接続数によって契約プラン等が変動する場合は、提案内容と見積書(様式8)で提出いただく金額とで整合性が保たれている必要があります。</p>
13	仕様書	9 障害対応	<p>3時間以内に本市へ連絡すること。とありますが、所謂日中の時間帯以外(例:9時~18時以外)の場合でもこれは適用されますか？</p>	<p>本市の開庁時間外の障害については、メール等による一次報告も可とすることなどが考えられますが、具体的な方法は、契約締結時に双方合意の上、定めるものとします。</p>
14	仕様書	11 支払い方法	<p>「構築・導入費用については一括払い、システム利用料・保守料については月額払い」とありますが、構築・導入費用の請求・支払いはシステム導入のタイミング(=納品月)となりますでしょうか。</p>	<p>本市の実績として、納品月または年度末の請求が考えられますが、具体的な時期は、契約締結時に双方合意の上、定めるものとします。</p>
15	仕様書	12 一括再委託の禁止	<p>12-(1)-ア(ア)~(ウ)およびイ(ア)(イ)それぞれ具体的にどのような業務・作業を指すのでしょうか。</p>	<p>ア 主要な部分(再委託できないもの) (ア) 当該業務の目的を達成するために必要不可欠な業務 ⇒ 仕様書の5業務内容(1)アイウに関する業務 ただし、ウオについては、次のイ(ア)で本市が認める場合、この限りではない。</p> <p>(イ) 当該業務における基本的又は中心的なものに位置付けられる業務 ⇒ 仕様書の5業務内容(2)アイウに関する業務 ただし、イウについては、次のイ(イ)で本市が認める場合、この限りではない。</p> <p>(ウ) 発注者が仕様書などの設計図書等で指定した主要な部分 ⇒ 上記内容</p> <p>イ 第三者が行っても差し支えない業務(承諾を得て再委託できるもの) (ア) 当該業務を行うに当たり必要なものではあるが、附随的な業務 ⇒ ・仕様書の5業務内容(1)エ ・同ウオに関する業務のうち、本市が認めるもの</p> <p>(イ) 当該業務の基本的又は中心的なものに対して、補助的な業務 ⇒ 仕様書の5業務内容(2)イウに関する業務のうち、本市が認めるもの</p>
16	仕様書	12 一括再委託の禁止	<p>12-(2) 「おおむね契約金額の2分の1以上に相当する業務の再委託は「一括再委託」に該当するものとし、原則禁止する。」とありますが、「おおむね」とは何%を指すのでしょうか。また「おおむね契約金額の2分の1以上に相当する業務」とは全体の契約金額の2分の1以上相当という理解で相違ないでしょうか。それとも生成AIシステム単体の金額を指しておりますでしょうか。</p>	<p>全体の契約金額に対して、50%を目安とお考え下さい。</p>
17	仕様書	12 一括再委託の禁止	<p>●一括再委託の禁止とありますが、販売代理店としてサービスをご提供することは再委託にあたりますでしょうか。</p> <p>●「業務の全部又は主要な部分若しくはおおむね契約金額の2分の1以上に相当する業務を第三者に委任し、又は請け負わせることは、原則禁止する。」とありますが、参加事業者から生成AIシステムの販売・導入(=仕入れ・卸)を行う場合「業務の主要な部分を第三者に委任する」ことにはならないという理解で相違ないでしょうか。(当社は販売代理店の立場です。)</p>	<p>質疑回答No.15、16に示す禁止事項に該当しない場合、販売代理店が提供することは可能です。</p>
18	デモンストレーションシナリオ	シナリオ全般	<p>デモンストレーションのNo.1,3について、想定しているアウトプットについてご教示頂けますでしょうか。(サービス画面上にてテキストで生成できれば良いでしょうか。)</p>	<p>別紙1「シナリオ資料」にて、「デモンストレーションの実施手順」「デモンストレーションの注意事項」に記載のとおり、Zoomのチャットに貼り付けできる形式であれば問題ありません。</p>

質疑回答

No.	対象資料	対象項目	質問内容	回答
19	デモンストレーション シナリオ	シナリオ全般	ドキュメントをRAG機能を使って生成AIに回答させようと思いますが、文章(内容)は変更せずに形式(段落、改行)の変更させることは問題ありませんか？	提供ドキュメントの加工は、別紙1「シナリオ資料」の「デモンストレーションの注意事項」に記載のとおりです。 ただし、セマンティック・クラスタリングなどの手法により、チャンク分割を行う場合は、特別なツールやシステムを別途用意することなく、提案システム内(提案見積り内)で実現できるものとします。
20	仕様書 機能要求一覧(様式6)	その他	機能要求一覧について、必要性が「必須」となっているものは対応度がA以上またはB以上である必要などありますでしょうか。	仕様書の6「機能要求」に記載のとおりです。
21	機能要求一覧(様式6)	No.1	機能要求欄にLLMに関する記述がございますが、各モデルにはリージョンによる制限がございますでしょうか？(日本リージョンのみに限定されているのか、それとも海外のリージョンでも使用可能でしょうか？)	機能要求一覧(様式6)No.1に記載のとおりです。
22	機能要求一覧(様式6)	No.10	弊社サービスでは、チャット・サーチ機能において「送信したプロンプト」に対して、いつ・どのアカウント送信したか、どのようなプロンプト・回答を扱ったかを管理者アカウントにて履歴確認することが可能です。こちらでご提案可能でしょうか。	本機能要求のうち、送信したプロンプトの利用履歴については、ご質問の内容で充足していると考えます。
23	機能要求一覧(様式6)	No.15	「同一画面にて連続して質問を送信することができる」ということを要望されているという認識で合っていますでしょうか。	本機能要求は、利用者が入力するプロンプトとAIの回答がチャット形式でやりとりできることを要求するもので、「同一画面にて連続して質問を送信することができる」ことも本機能要求の一部と考えます。
24	機能要求一覧(様式6)	No.18	自治体業務テンプレートは複数ご用意しており、また、ご利用期間中は職員様向けのテンプレートサポート体制を整備予定です。そのうえで、テンプレートの登録作業自体は職員様にて実施いただくことを想定しておりますが、こちらでご提案可能でしょうか。	ご質問の内容で充足していると考えます。
25	機能要求一覧(様式6)	No.19	「他の職員に展開することもできること」について、管理者アカウントにて各利用者向けの共通テンプレートの登録が可能です。こちらでご提案可能でしょうか。	ご質問の内容で充足していると考えます。
26	機能要求一覧(様式6)	No.20、29、30	<p>●ドキュメント検索は、RAG機能と理解しておりますが、RAG機能を使用した月間の質問数は、どの程度を想定されておりますでしょうか？ (背景) RAG機能での文字数は、GPT4文字数としてカウントされます。 RAG機能を使用した場合、単にユーザーが質問に入力した文字やシステムからの回答に表示される文字だけでなく、追加のデータ処理に関わる文字数も全体の消費量にカウントされます。 具体的には、RAG機能が参照する情報源からのデータを取得(インプット)し、それに基づく回答を生成(アウトプット)する過程で生じる文字数も、利用される文字数として含まれます。 RAG機能を利用するにあたっての1回あたり文字数を定義し、貴市が想定しているRAG機能を利用した使用回数をもとに見積価格を提示したい考えです。</p> <p>●機能要求欄29・30について、月間での想定質問数において、RAG機能を使用した質問はどの程度想定されておりますか？</p>	ドキュメント検索を利用した質問数は別途定義しておりませんので、機能要求一覧(様式6)No.29、30の質問数と共有しているものとし、No.29、30の要求質問数とは別にプランを提供する必要はありません。 例えば、1回のドキュメント検索で3,000文字を要した場合、本市では5質問の枠を消費したと考えるものとします。
27	機能要求一覧(様式6)	No.24	検索対象としてアップロードをするファイルについて、想定しているファイル数・容量はありますでしょうか。	機能要求一覧(様式6)No.24に記載のとおりです。
28	機能要求一覧(様式6)	No.27	機能要求一覧にある「市民などの一般利用者に向けたチャットを公開することができること。」は、LINE等のチャットサービスを用いたチャット機能の提供でもよろしいでしょうか。	本機能要求において、提案システムの生成AIを用いたサービスとして公開できるものであれば、要求を充足していると考えます。
29	機能要求一覧(様式6)	No.29	1質問当たり何文字の想定でしょうか？	機能要求一覧(様式6)の1ページ目に赤字で記載のとおりです。
30	機能要求一覧(様式6)	No.30	1質問当たり何文字の想定でしょうか？	機能要求一覧(様式6)の1ページ目に赤字で記載のとおりです。

質疑回答

No.	対象資料	対象項目	質問内容	回答
31	機能要求一覧(様式6)	その他	機能要求一覧に記載されている「プロンプト」とは、「ユーザー(貴所職員・一般市民)が生成AIサービスに対して入力する内容」という認識で合っていますでしょうか。	お見込みのとおりです。
32	その他		チャットボットを複数に分けて作成することは想定していますでしょうか。 (たとえば、総務QA用チャット、経理QA用チャットなど) 想定している場合、作成予定のチャット数をご教示頂けますでしょうか。	本事業では、職員の業務効率化に資することを目的とし、文章案の作成や文章の要約・校正、ドキュメントからの検索など、幅広い行政事務で活用することを考えています。 このため、提案システムの機能として、用途別に複数のチャットを使い分ける必要がある場合、チャット数は利用アカウント全員に個別のチャットを作成しても支障がないなど、相当数の余裕をもって対応できる必要があると考えます。
33	その他		GPT3.5TurboとGPT4について、それぞれの使い分けのしかたの想定をご教示頂けますでしょうか。 (たとえば、GPT3.5Turboは一般市民利用想定、GPT4は貴所職員利用想定など)	本機能要求では、一般的な知名度や性能評価の比較の観点から、“GPT-3.5 Turbo”及び“GPT-4”を比較対象として、同等以上の機能要求をしているものであり、この2つのLLMに限定するものではありません。 また、LLMの性能差による質問可能数や費用の違いがあることから、用途や目的に応じて、LLMを使い分けることを想定しています。